

## 公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

事業名	平成25年度留学生地域交流支援事業「北海道留学生ふれあい交流in幌加内」			
実施期間	平成25年9月1日(日)～2日(月)			
場 所	北海道雨竜郡幌加内町役場周辺及び朱鞠内湖畔			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	27 名	36,500 名	8 名	36,535 名

### <実施内容>

9月1日(日)と2日(月)の2日間の日程で、北海道内の大学に学ぶアジアや南米圏からの留学生27名が、幌加内町で10年ぶりに開催される「世界そばフェスタ」や、「そば打ち体験」に参加し、地域住民との交流や留学生同士との交流を通して友好親善や異文化理解を深めました。

また、留学生が幌加内町職員による地域振興のレクチャーを受けたり、留学生同士で意見交換を行い、北海道の自然・産業・文化等に体験的に触れることにより、北海道での留学生活の意義を感じてもらいました。



9月1日(日)、学生たちは、町よりお借りした半纏を着用して「世界そばフェスタ」に参加し、参加者同士の交流に興じたり、国内外のそば粉を使った料理を楽しんだりしたほか、「そばの早食い競争」に男女1名ずつの学生が参加をし、他の学生たちは賑やかに応援をして会場を盛り上げました。また、会場内の世界そば料理の各出店ブースに学生2～3名ずつが「販売補助」として参加し、会場の雰囲気を楽しみながら日本の祭りや食の文化を体験しました。

9月2日(月)、午前は、幌加内町職員による町に関する「レクチャー」を聞いた後「そば打ち」体験をおこない、グループ毎の共同作業の中で言葉の壁を越え身振り手振りで互いに協力してそば作りを行いました。講師の手際のいい指導のもとで作業が進められ、笑い声の絶えない雰囲気の中で出来上がったそばを試食しました。

午後の「ディスカッション」では、“特産品を利用した地域振興”に関する意見交換をおこないました。グループで互いに自国の事例を紹介し合いながらアイデアを出し合い、各グループから2つずつ地域振興のアイデアを発表してもらったところ、特産品のブランド化、メディアの活用、ユニークな加工品づくり、工夫したイベントの開催等の様々な意見が出され、感性を発揮した自由な意見が飛び交って有意義なものとなりました。

### <参加者からのコメント>

It was very nice and happy to be participate in this program. Local citizens and staff were all very kind and helpful and within this tour, I made friends from distinctive countries and got along well. In my opinion, this is a wonderful activity to help international students of Hokkaido to get close and become friends. Some students can practice English or Japanese. All in all, I look forward to participating an activity like this.



Thank you for the organizer of this program because it gave me a chance to interact with many international and Japanese students and we were able to exchange our opinions and ideas about different aspects related the contents of the program and different topics. I hope to have a chance to participate a program like this next year.

